

【お客様へ】

運用チェックシート

この度は弊社LTO2ライブラリ装置をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
LTO2ライブラリ装置は精密機器であり、クリーニング運用・データカセットの扱い・設置環境等を誤るとトラブルの元となる場合があります。
つきましては、未然にトラブルを防止するために『運用チェックシート』を設けましたので、バックアップ業務運用について事前にご確認をお願いいたします。

分類	No.	チェック	確認項目	解説 / 作業
運用管理	①	<input type="checkbox"/>	テープメンテナンスアダプタを導入していますか？	テープメンテナンスアダプタにより、ヘッドクリーニング時期、ローラ清掃・フィルタ交換時期を確実に確認することができます。 ●必ずテープメンテナンスアダプタを導入して、定期作業時期の自動通知を行ってください。 ●テープメンテナンスアダプタは下記PRIMERGY製品サポート&ダウンロードより、ダウンロードできます。 URL: http://www.fmworld.net/biz/primergy/support.html
	②	<input type="checkbox"/>	バックアップ業務には複数本のデータカセットを用い、世代管理する運用になっていますか？ (毎回同じデータカセットを使用する運用になっていませんか？)	1巻の媒体でバックアップを繰り返すような運用では、バックアップに失敗した場合、一時的にバックアップデータが無くなる状態になります。 ●バックアップ業務には複数本のデータカセットを用い、世代管理する運用にしてください。
設置環境	③	<input type="checkbox"/>	テープ装置/サーバ装置の周囲はホコリの無いきれいな環境ですか？	塵埃はテープ装置の故障の原因となる場合もあるため、塵埃の少ない、きれいな環境に設置してください。一般的に床面に近いほど塵埃濃度は高くなるので、机上など床面より離して設置してください。
	④	<input type="checkbox"/>	オフィスの出入り口の近くや、喫煙場所の近くに設置されていませんか？	＜避けていただきたい設置例＞ ・テープ装置を内蔵したベディスタルタイプのサーバを床に設置。 ・オフィスの入り口の近くや、喫煙場所の近くなど、塵埃が侵入しやすい箇所への設置。 ・テープ装置を床面に直接設置することは禁止。
	⑤	<input type="checkbox"/>	テープ装置を床にじかに置かれていませんか？	●設置後、数ヶ月でテープ投入口や周囲に塵埃が堆積するような場合には設置場所を見直してください。
ライブラリ装置の清掃	⑥	<input type="checkbox"/>	6ヶ月間に一度の割合で、ローラ清掃・フィルタ交換を行う運用になっていますか？	LTO2ライブラリ装置は使用するためにカートリッジ搬送ローラが汚れていくため、定期的なローラ清掃・フィルタ交換が必要です。 ●LTO2ライブラリ装置の場合、6ヶ月間に一度の割合でローラ清掃・フィルタ交換を実施してください。 ●LTO2ライブラリ装置の前面パネルの注記ラベルにローラ清掃・フィルタ交換実施日を記入して管理してください。
	⑦	<input type="checkbox"/>	「REQ CLNROL」や「DRV ERR1」メッセージが表示された場合に、どのような対応をしますか？	液晶ディスプレイに下記メッセージが表示された場合はローラ清掃・フィルタ交換を実施してください。 ・「REQ CLNROL」:カートリッジ搬送ローラで埃によるスリップが発生しています。そのまま使用を続けると、正常なバックアップ動作ができなくなります。 ・「DRV ERR 1」:フィルタ目詰まりによる、内部温度上昇の可能性があります。そのまま使用を続けると、データカセットやバックアップデータを損傷する場合があります。 ●「REQ CLNROL」や「DRV ERR 1」メッセージが表示された場合は直ちにローラ清掃・フィルタ交換を実施してください。
ヘッドクリーニング	⑧	<input type="checkbox"/>	3ヶ月間に一度の割合で、ヘッドクリーニングを行う運用になっていますか？	テープ装置は使用するに当たって磁気ヘッドが汚れていくため、定期的なクリーニングが必要です。 ●LTO2ライブラリ装置装置の場合、3ヶ月間に一度の割合でクリーニングしてください。
	⑨	<input type="checkbox"/>	バックアップソフトウェアの「自動クリーニング機能」を使用する運用になっていますか？	●ライブラリ装置の場合には、バックアップソフトウェアの「自動クリーニング」の機能を使用して、自動で定期的なクリーニングを行ってください。(詳細はバックアップソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。)
	⑩	<input type="checkbox"/>	「REQ clean」メッセージ表示された場合に、どのような対応をしますか？	液晶ディスプレイに「REQ clean」メッセージが表示されたまま使用を続けると、データカセットやバックアップデータを損傷する場合があります。 ●「REQ clean」メッセージが表示されたときには直ちにヘッドクリーニングを実施してください
	⑪	<input type="checkbox"/>	クリーニングテープの交換周期をどのように定めていますか？	クリーニングテープは使用できる回数は50回です、それを超えて使用することはできません。 ●運用に合わせて定期的に交換するようにしてください。
	⑫	<input type="checkbox"/>	クリーニングを実施したら「CLN EXPIRE」メッセージが表示されるとき、どのような対応をしますか？	クリーニングテープの使用できる回数の50回を超えているため、ヘッドクリーニングができません。 ●上記のような場合は新しいクリーニングテープに交換してください。
データカセット	⑬	<input type="checkbox"/>	データカセットは一年以内に交換するよう運用ですか？使用開始日を書いていますか？	データカセットの交換の目安は以下のとおりです。 ・使用開始から一年経過した。 ・一年以内だが、1000回以上使用した。
	⑭	<input type="checkbox"/>	データカセットを1000回以上使用しない運用となっていますか？	●上記に当てはまる場合には、新しいデータカセットに交換してください。 ※データカセットは富士通純正品を使用されることをお勧めします。
	⑮	<input type="checkbox"/>	ある特定のデータカセットでバックアップを行うと直ぐに「REQ clean」メッセージを表示する場合の運用が決まっていますか？	データカセットが寿命に達している場合、バックアップ中に「REQ clean」メッセージを表示しやすくなります。 ●頻繁に「REQ clean」メッセージを表示する場合には、新しいデータカセットに交換して様子を見てください。